

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 関東から九州北部にかけて、海ぞいに工業地帯・地域が帯のように並ぶ地域を何といいますか。

答え

- 2 中京工業地帯で、特に生産がさかんな製品は何ですか。

答え

- 3 東京都と神奈川県に広がる工業地帯を何といいますか。

答え

- 4 大阪府と兵庫県に広がる工業地帯を何といいますか。

答え

- 5 1901年に八幡製鉄所が操業を始めた地域の工業地帯を何といいますか。

答え

- 6 原料を輸入し、製品をつくって輸出する貿易を何といいますか。

答え

- 7 重化学工業の例を1つ答えましょう。

答え

- 8 軽工業の例を1つ答えましょう。

答え

- 9 日本の工場の数で多いのは、大工場と中小工場のどちらですか。

答え

- 10 群馬県・栃木県・茨城県に広がる工業地域を何といいますか。

答え

- 1 答え：太平洋ベルト
- 2 答え：自動車（輸送用機械）
- 3 答え：京浜工業地帯
- 4 答え：阪神工業地帯
- 5 答え：北九州工業地帯（地域）
- 6 答え：加工貿易
- 7 答え：（例）鉄鋼業・化学工業・機械工業
- 8 答え：（例）せんい工業・食料品工業
- 9 答え：中小工場
- 10 答え：北関東工業地域（関東内陸工業地域）

要点まとめ

- ・ 工業は「港・平野・人口」がそろった太平洋ベルトに集まっています。
- ・ 工場の数は中小工場が圧倒的に多いが、出荷額は大工場の割合が大きい。

解法ポイント

- ・ 工業地帯・地域の名前・場所・主な製品をセットで覚える。
- ・ 重化学工業と軽工業の例を区別する。
- ・ 工業の割合は年で変わるので資料集で確かめる。